【神崎市】

端末整備・更新計画

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
① 児童生徒数	2,296	2,224	2,159	2,122	2,057
② 予備機を含む整備上限台数	2,640	2,557	2,482	1,572	642
③ 整備台数（予備機除く）	0	0	755	744	558
④ ③のうち 基金事業によるもの	0	0	755	744	558
⑤ 累積更新率	0%	0%	35.0%	70.6%	100%
⑥ 予備機整備台数	0	0	113	111	83
⑦ ⑥のうち 基金事業によるもの	0	0	113	111	83
⑧ 予備機整備率	0%	0%	15.0%	14.9%	14.9%

※①～⑧は未到来年度等にあつては推定値

（端末の整備・更新の考え方）

- ・対象となる校種は神崎市立小・中学校 10 校。
- ・端末の利用開始後 5 年以上経過する端末について、令和 8 年～令和 10 年の 3 年間で更新する。
- ・累積更新率は、最終的に整備を完了する令和 10 年度を基準に計算する。

（更新対象端末のリユース、リサイクル、処分について）

更新対象端末は全台購入により整備しており、適切な処分が必要である。

○対象台数：2,814 台

○処分方法

- ・資源有効利用促進法の製造事業者にて再使用・再資源化を委託：2,814 台
- ※年度ごとに整備した範囲の現行端末を処分する

○端末のデータの消去方法

- ・自治体職員にてデータ消去の方式を定めた上で対象機器のリストを作成し、処分業者に委託しデータ消去を行う。尚、データ消去にあたっては処分業者に写真付きの報告書提出を求める。

○スケジュール（予定）

- ・新規端末の配布準備完了後、配布と同時に既存端末の回収を行い、処分する。令和 8 年度における予定スケジュールは以下のとおり（令和 9 年度、令和 10 年度も同様の予定）。
- ・令和 8 年 12 月 処分事業者 選定
- ・令和 9 年 1 月上旬 新規購入端末の使用開始
- ・令和 9 年 1 月下旬 使用済端末の事業者への引き渡し